

## 連結財務諸表

## 連結貸借対照表(要約)

	2011年3月期 第2四半期末 (2010年9月30日現在)	2012年3月期 第2四半期末 (2011年9月30日現在)	2011年3月期 (2011年 3月31日現在)
単位：百万円			
資産の部			
流動資産	29,705	30,191	28,342
固定資産	17,527	17,421	17,373
有形固定資産	8,102	8,323	8,189
無形固定資産	1,962	1,776	1,885
投資その他の資産	7,461	7,321	7,299
資産合計	47,232	47,612	45,716
負債の部			
流動負債	20,354	23,330	27,484
固定負債	4,096	7,562	3,128
負債合計	24,450	30,892	30,613
純資産の部			
資本金	3,030	3,030	3,030
資本剰余金	4,095	4,095	4,095
利益剰余金	16,602	21,155	19,514
自己株式	△887	△11,504	△11,537
株主資本合計	22,840	16,776	15,102
その他の包括利益累計額 合計	△58	△56	0
純資産合計	22,782	16,719	15,103
負債・純資産合計	47,232	47,612	45,716

## たな卸資産の効率化が進む

売上高が前年同期(2011年3月期第2四半期累計期間)比109.6%の伸長率であるのに対して、たな卸資産は同95.8%とさらに効率化が進みました。

## 有利子負債は前期末比84.7%の13,669百万円

流動負債は、前期末(2011年3月末)比84.9%の23,330百万円となり、固定負債は、同241.7%の7,562百万円となりました。これは、主に前期に行った自己株式取得に係る借入金を短期から長期に借り換えたため短期借入金が8,800百万円減少した一方、長期借入金が4,306百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が2,031百万円増加したためです。

## 純資産合計は前期末比110.7%の16,719百万円

利益剰余金が四半期純利益の増加に伴い2,246百万円増加した一方、配当金の支払により599百万円減少しました。

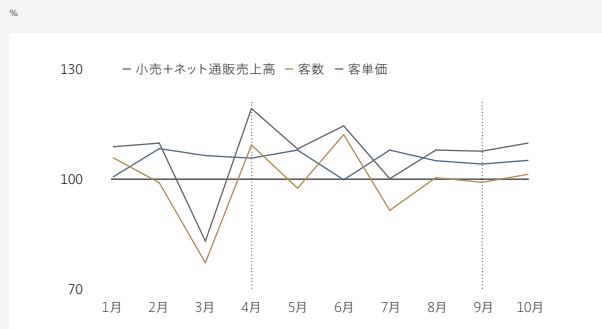
## 既存店売上高の動向

(株)ユナイテッドアローズの第2四半期(2011年4～9月)の既存店前年同期比は、小売+ネット通販売上高109.2%、客数100.7%、客単価105.5%\*となりました。

東日本大震災の発生直後は一時的に売上高、客数が落ち込みましたが、4月以降急回復を遂げました。節電を意識した商業施設側の配慮により、夏のセール開催時期のピークが例年の7月から6月に前倒しされましたが、セール在庫の投入時期を柔軟にコントロールすることで、セール売上も確保しました。8月には秋冬商品の展開がスタートし、10月以降も堅調に推移しています。

\*客数、客単価は小売から算出しております。

2011年の既存店売上高・客数・客単価の推移



## 連結損益計算書（要約）

## 売上総利益率は0.4ポイント改善の53.7%

売上総利益は前年同期比110.4%の24,354百万円となりました。サンプル商品などの商品廃棄の増加、アウトレット在庫の消化促進があった一方、販売好調に伴う値引きロスの減に加えて、アウトレット売上高構成比が低下したためです。

## コスト効率向上により販管費率2.3ポイント改善

雑誌などへの広告出稿やカタログ制作などの積極的な販促施策を実施したことで宣伝販促費は増加しましたが、コスト効率が進み販管費率は44.6%となりました。

## 経常過去最高益の4,152百万円

売上高・売上総利益の増加、販売費及び一般管理費の効率化により、経常利益は前年同期比161.8%の4,152百万円となり、2006年3月期第2四半期の2,922百万円を上回る過去最高益を更新しました。

単位：百万円	2011年3月期 第2四半期累計 (2010年4月1日— 2010年9月30日)	2012年3月期 第2四半期累計 (2011年4月1日— 2011年9月30日)	2011年3月期 (2010年4月1日— 2011年3月31日)
売上高	41,387	45,361	90,571
売上原価	19,317	21,006	42,569
売上総利益	22,069	24,354	48,001
販売費及び一般管理費	19,411	20,246	40,617
営業利益	2,657	4,108	7,384
営業外収益	101	136	164
営業外費用	192	93	307
経常利益	2,566	4,152	7,240
特別利益	94	0	104
特別損失	1,300	193	1,417
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,360	3,958	5,928
法人税、住民税 及び事業税	786	1,614	1,875
法人税等調整額	321	97	455
四半期(当期) 純利益	253	2,246	3,596

## 連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

営業活動によるキャッシュ・フローでは、税金等調整前四半期純利益3,958百万円、仕入債務の増加による収入2,068百万円などの収入があった一方、たな卸資産の増加額1,537百万円、売上債権の増加による支出1,135百万円などの支出があったことで、3,112百万円のキャッシュ・インとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、新規出店および改装等に伴う有形固定資産の取得735百万円、無形固定資産の増加90百万円などがあり、1,058百万円のキャッシュ・アウトとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、長期借入れによる収入8,000百万円があった一方、短期借入金の純減少額8,800百万円、長期借入金の返済による支出1,662百万円などがあったことで、3,034百万円のキャッシュ・アウトとなりました。

現金及び現金同等物の期末残高は、4,491百万円となりました。

単位：百万円	2011年3月期 第2四半期累計 (2010年4月1日— 2010年9月30日)	2012年3月期 第2四半期累計 (2011年4月1日— 2011年9月30日)	2011年3月期 (2010年4月1日— 2011年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,148	3,112	6,923
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,054	△1,058	△2,069
財務活動によるキャッシュ・フロー	△432	△3,034	△3,443
現金及び現金同等物の期末残高	3,723	4,491	5,471

キャッシュ・フローの状況  
百万円

